

一般社団法人日本医学会連合  
診療ガイドラインアンケート調査  
報告書

平成 30 年 1 月  
一般社団法人日本医学会連合診療ガイドライン検討委員会

## 目次

I. 調査の概要 .....	1
1. 調査の目的 .....	1
2. 調査方法 .....	1
(1) 調査対象 .....	1
(2) 調査内容 .....	1
(3) 調査実施方法 .....	1
(4) 調査期間 .....	1
3. 回収結果 .....	1
II. 調査結果 .....	2

## I. 調査の概要

### 1. 調査の目的

診療ガイドライン策定は学会における学術活動であり、社会に向けてエビデンスに基づいた診療指針を示すことです。診療ガイドラインのよりよい策定方法、内容の質と信頼性を担保とし、学会から社会に発信する一助となる方針策定の検討材料とすることを目的として、加盟学会に対してアンケート調査を行った。

### 2. 調査方法

#### (1) 調査対象

日本医学会連合全加盟学会の理事長及び診療ガイドライン責任者の先生へアンケート回答依頼を行った。

#### (2) 調査内容

各加盟学会で 2013 年以後に公表或いは更新された診療ガイドラインについて、26（大項目）の選択式、記述式の質問を行った。

#### (3) 調査実施方法

- オンラインアンケート：SurveyMonkey システムを使用
- 全学会へメールにて回答 URL を送信し回答を得る
- 締め切り後に回答データを回収して集計を行った

#### (4) 調査期間

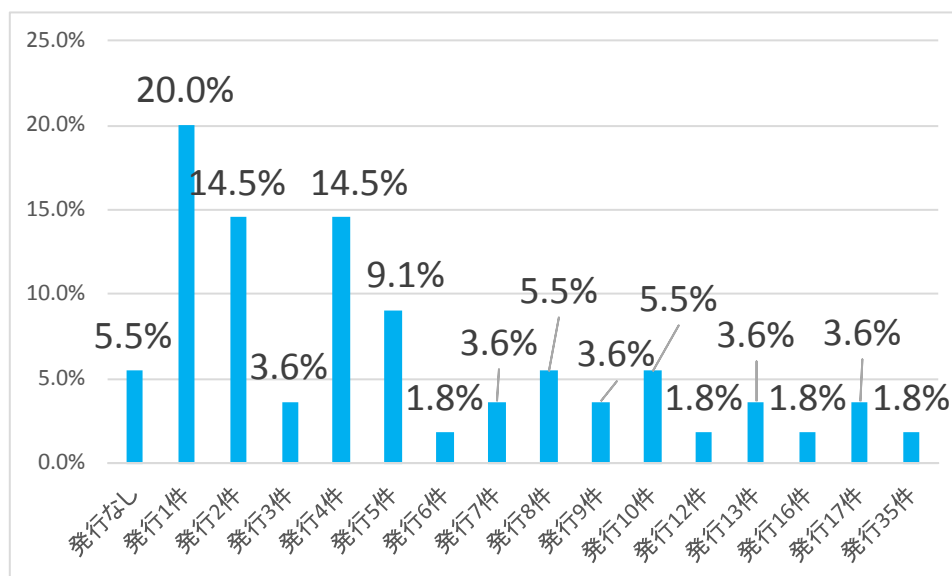
平成 29 年 12 月 5 日～12 月 28 日

### 3. 回収結果

依頼数 (学会)	回収件数 (件)	未回収 (件)	
		内、ガイドラインなし	内、未回答
128	55 (43%)	36 (28%)	37 (29%)

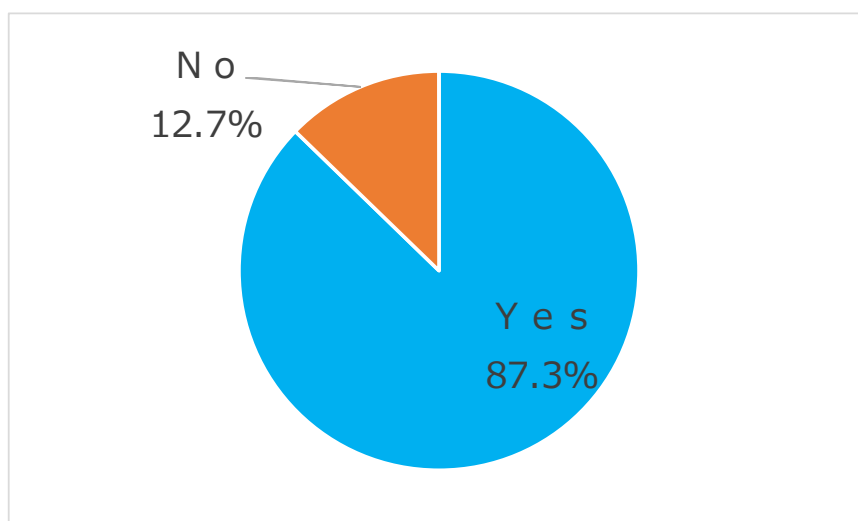
## II. 調査結果

1. 2013年以後に公表或いは更新された診療ガイドライン（以下、ガイドライン）数はいくつありますか。



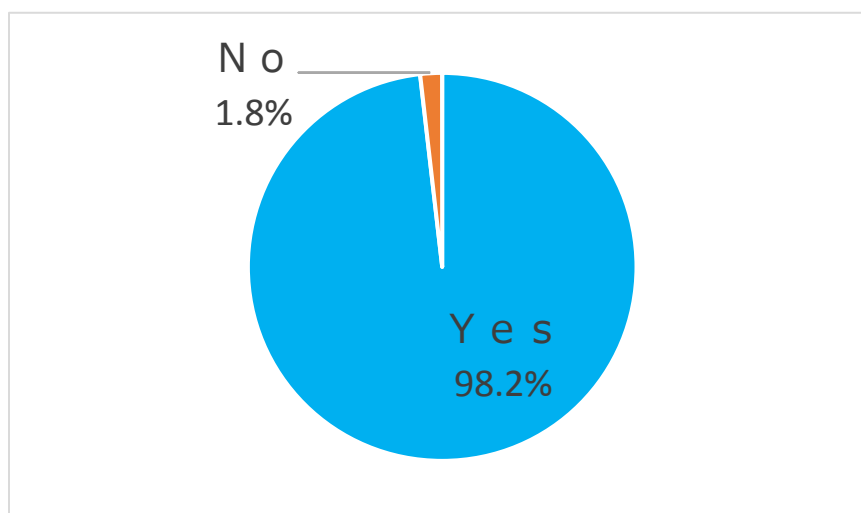
発行数	回答数	割合 (%)
発行なし	3	5.5%
発行1件	11	20.0%
発行2件	8	14.5%
発行3件	2	3.6%
発行4件	8	14.5%
発行5件	5	9.1%
発行6件	1	1.8%
発行7件	2	3.6%
発行8件	3	5.5%
発行9件	2	3.6%
発行10件	3	5.5%
発行12件	1	1.8%
発行13件	2	3.6%
発行16件	1	1.8%
発行17件	2	3.6%
発行35件	1	1.8%
合計	55	100.0%

2. 学会内にガイドラインをどのように策定していくか、学会としての方針を決定したり、複数のガイドラインを策定している場合に、それぞれの連携を図るような組織（ガイドライン統括委員会など）を設置していますか。



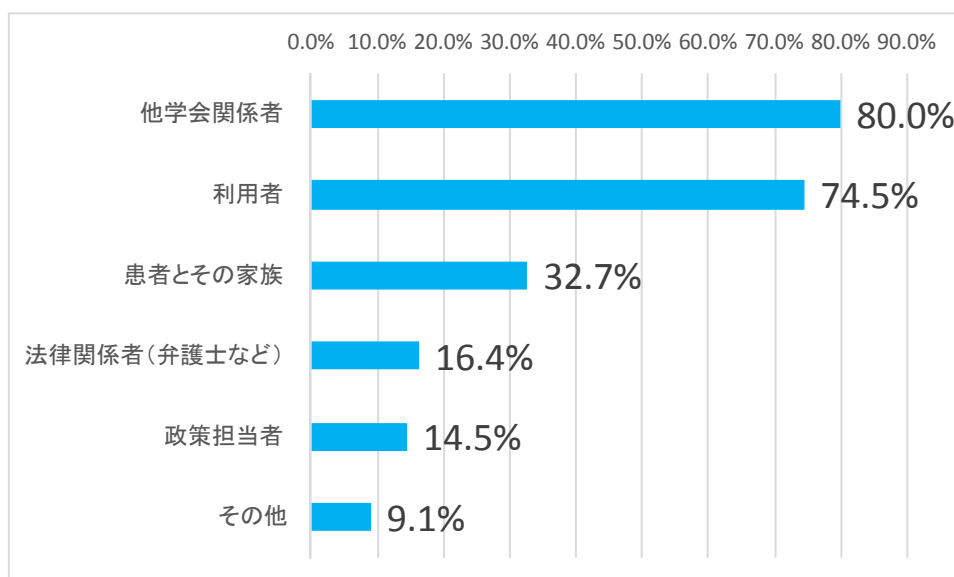
選択肢	回答	割合 (%)
Yes	48	87.3%
No	7	12.7%
合計	55	100.0%

3. ガイドライン策定の際に、利用対象者とその目的を明確にするように意識されていますか。



選択肢	回答	割合 (%)
Yes	54	98.2%
No	1	1.8%
合計	55	100.0%

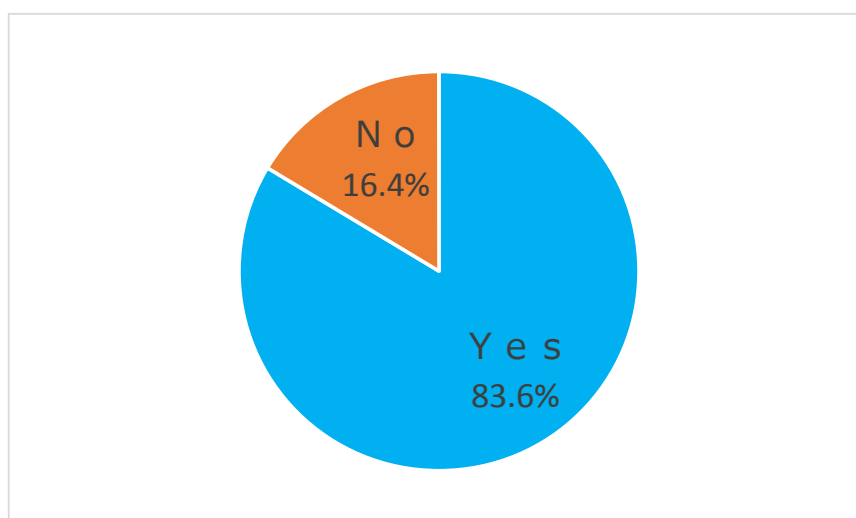
4. ガイドライン策定プロセスに関与するように意識されている利害関係者を上げてください。(複数回答可)



選択肢	回答	割合 (%)
他学会関係者	44	80.0%
利用者	41	74.5%
患者とその家族	18	32.7%
法律関係者(弁護士など)	9	16.4%
政策担当者	8	14.5%
その他	5	9.1%
合計	125	227.3%

※割合の母数 (N) = 55

6. エビデンスの収集やシステマティックレビューの質の担保を重視されていますか。



選択肢	回答	割合 (%)
Y e s	46	83.6%
N o	9	16.4%
合計	55	100.0%

7. ガイドライン作成チーム（A）およびシステマティックレビュー（B）のチームは約何名くらいで構成されていますか。（それぞれ人数を数字で回答して下さい）

● ガイドライン作成チーム（A）

人数	回答	割合 (%)
5名	1	1.8%
8名	2	3.6%
10名	11	20.0%
11名	1	1.8%
12名	2	3.6%
14名	2	3.6%
15名	4	7.3%
16名	1	1.8%
18名	1	1.8%
20名	9	16.4%
25名	3	5.5%
27名	1	1.8%
30名	1	1.8%
35名	1	1.8%
39名	1	1.8%
40名	1	1.8%
47名	1	1.8%
50名	1	1.8%
54名	1	1.8%
60名	1	1.8%
69名	1	1.8%
100名	1	1.8%
5～6名	1	1.8%
5～15名	1	1.8%
6～9名	1	1.8%
6～10名	1	1.8%
10～15名	1	1.8%
15～20名	1	1.8%
15～30名	1	1.8%
合計	55	100.0%

- システムティックレビュー（B）

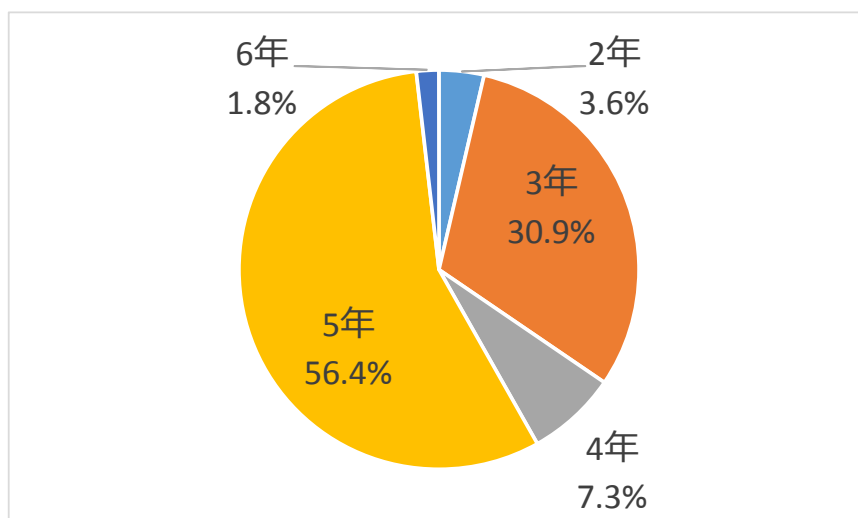
人数	回答	割合（%）
なし	8	14.5%
3名	1	1.8%
5名	1	1.8%
8名	2	3.6%
10名	8	14.5%
15名	2	3.6%
20名	3	5.5%
25名	2	3.6%
27名	3	5.5%
30名	1	1.8%
35名	1	1.8%
40名	3	5.5%
47名	1	1.8%
56名	1	1.8%
84名	1	1.8%
97名	1	1.8%
100名	1	1.8%
2～3名	1	1.8%
4～8名	1	1.8%
5～7名	1	1.8%
5～10名	1	1.8%
10～15名	1	1.8%
10～20名	1	1.8%
15～30名	1	1.8%
30～60名	1	1.8%
150名以上	1	1.8%
外部数名	1	1.8%
区別しない	1	1.8%
未回答	4	7.3%
合計	55	100.0%



上記（項番7）チームは、作成開始してから公表までどのくらいの期間かかっていますか。（記入例：●  
●年○○ヶ月）

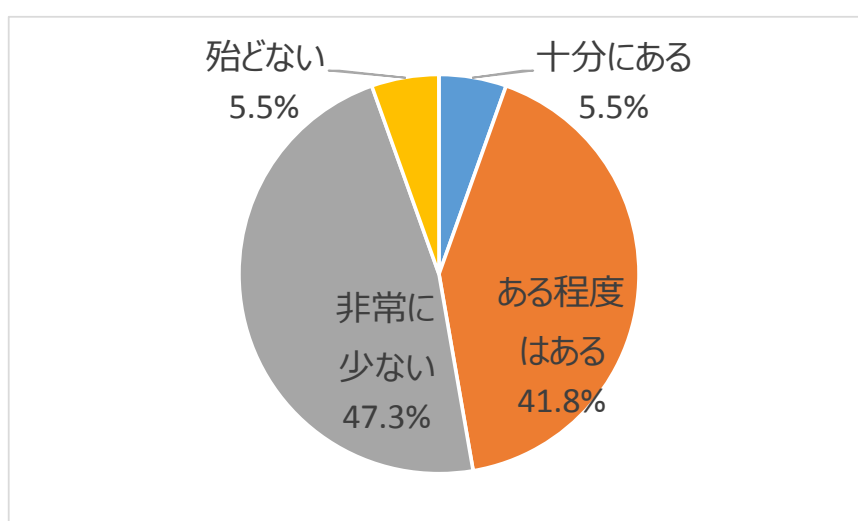
回答期間	回答	割合 (%)
2ヶ月	1	1.8%
1年	4	7.3%
1年6ヶ月	4	7.3%
1～2年	2	3.6%
2年	11	20.0%
2年3ヶ月	1	1.8%
2年6ヶ月	8	14.5%
2～3年	1	1.8%
2～4年	1	1.8%
3年	6	10.9%
3年6ヶ月	1	1.8%
3年10ヶ月	1	1.8%
3～4年	1	1.8%
3～5年	1	1.8%
4年	2	3.6%
その他	6	10.9%
未回答	4	7.3%
合計	55	100.0%

8. ガイドラインの改訂間隔はどれくらいが適切だと思いますか。(年数を数字で回答して下さい)



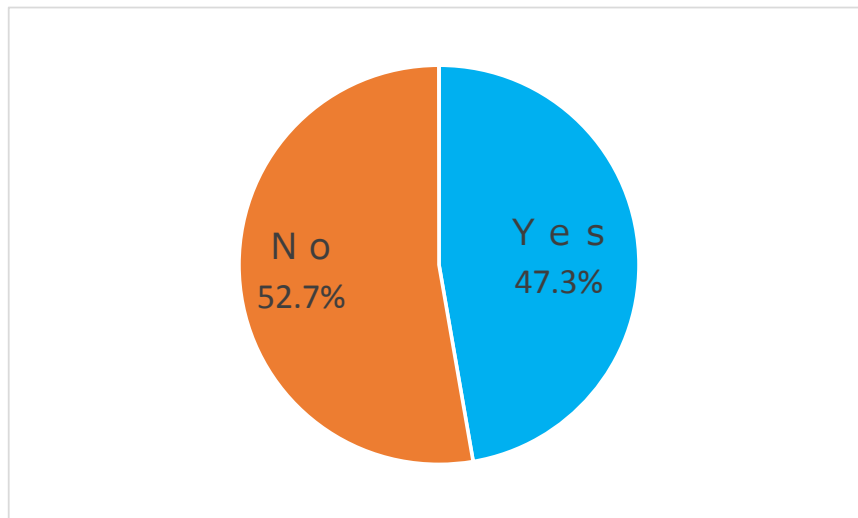
年数	回答	割合 (%)
2年	2	3.6%
3年	17	30.9%
4年	4	7.3%
5年	31	56.4%
6年	1	1.8%
合計	55	100.0%

9. ガイドライン策定に必要な根拠として、日本発信の臨床研究論文を引用する場合、論文数は十分でしたか。



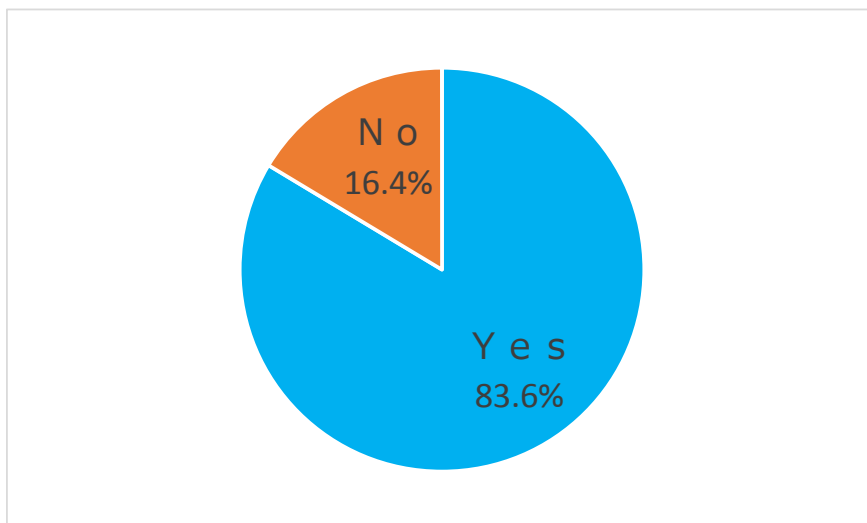
選択肢	回答	割合 (%)
十分にある	3	5.5%
ある程度はある	23	41.8%
非常に少ない	26	47.3%
殆どない	3	5.5%
合計	55	100.0%

10. 推奨の決定に際し、推奨された治療に要する費用（費用対効果を含む）や資源（専門的な人材、器具、設備など）を評価するための情報は重視されていますか。



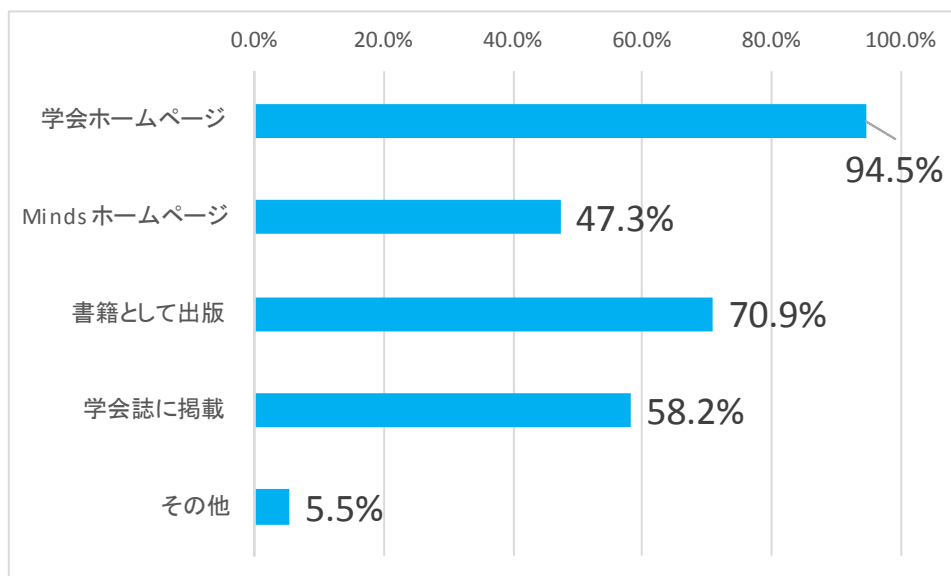
選択肢	回答	割合 (%)
Yes	26	47.3%
No	28	50.9%
未回答	1	1.8%
合計	55	100.0%

1 1. 推奨の決定に際し、益と害（患者の負担を含む）の両面から評価を行っていますか。



選択肢	回答	割合 (%)
Y e s	46	83.6%
N o	9	16.4%
合計	55	100.0%

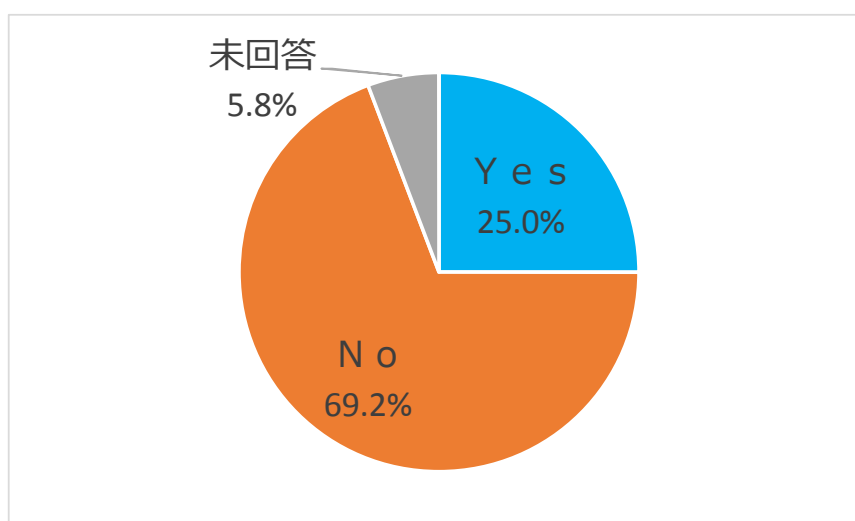
1 2. ガイドラインの公開は、どのような方法を採用しておられますか。(複数回答可)



選択肢	回答	割合 (%)
学会ホームページ	52	94.5%
Minds ホームページ	26	47.3%
書籍として出版	39	70.9%
学会誌に掲載	32	58.2%
その他	3	5.5%
合計	152	276.4%

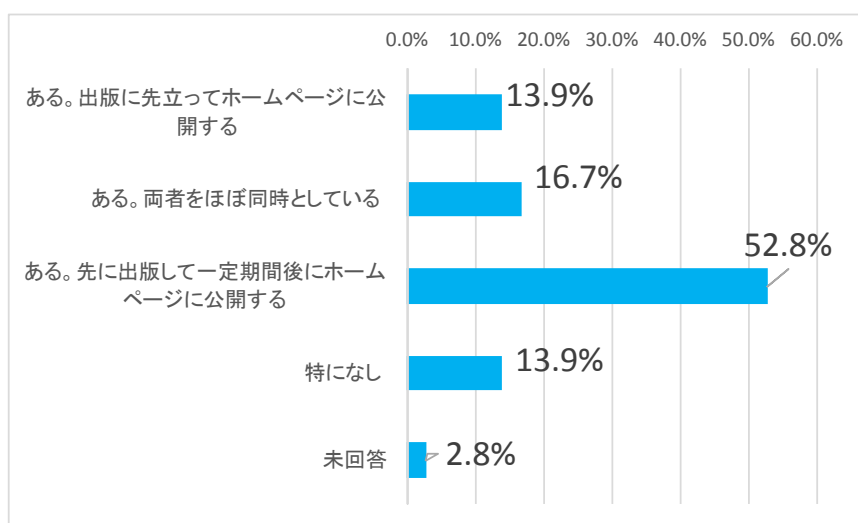
※割合の母数 (N) = 55

上記 (項番 1 2) で「学会ホームページ」で公開と回答された場合、会員のみと閲覧制限されていますか。



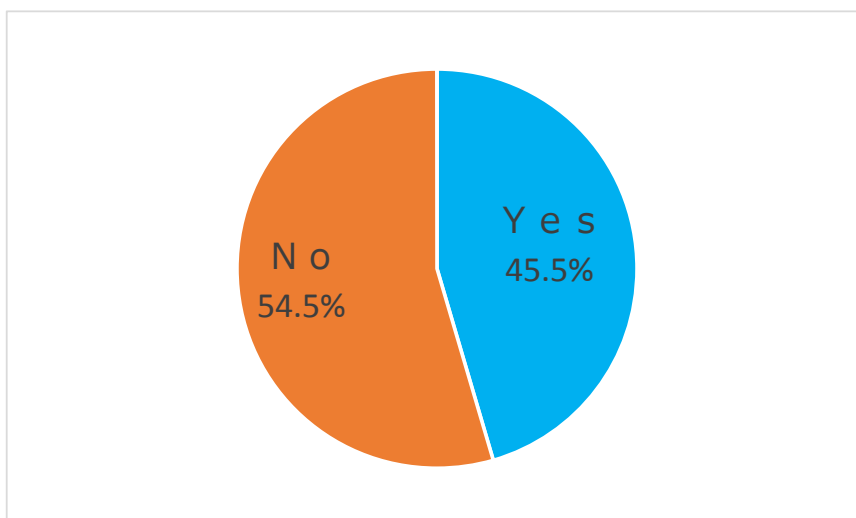
選択肢	回答	割合 (%)
Y e s	13	25.0%
N o	36	69.2%
未回答	3	5.8%
合計	52	100.0%

上記（項番12）で「学会ホームページ」と「書籍として出版」を両方選ばれた場合、公開の時期について方針はありますか。※両方選択件数：36件



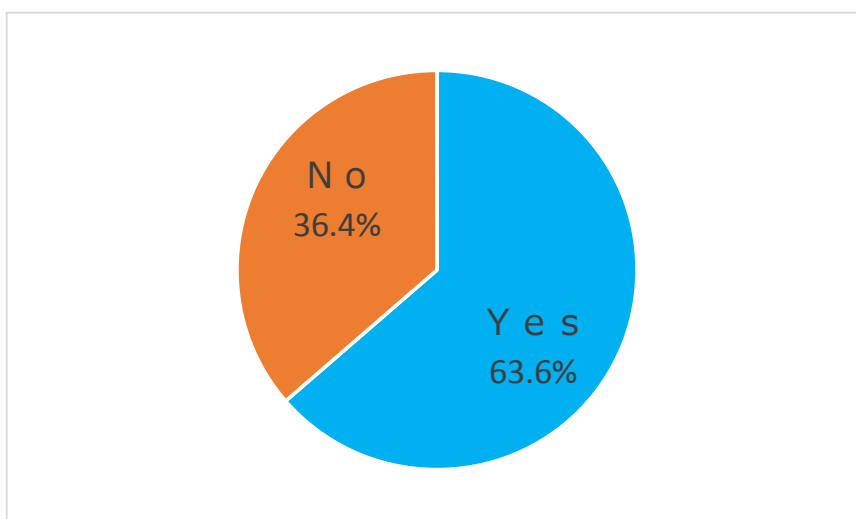
選択肢	回答	割合 (%)
ある。出版に先立ってホームページに公開する	5	13.9%
ある。両者をほぼ同時としている	6	16.7%
ある。先に出版して一定期間後にホームページに公開する	19	52.8%
特になし	5	13.9%
未回答	1	2.8%
合計	36	100.0%

13. ガイドライン公開後、普及・推奨の実施状況を評価されていますか。



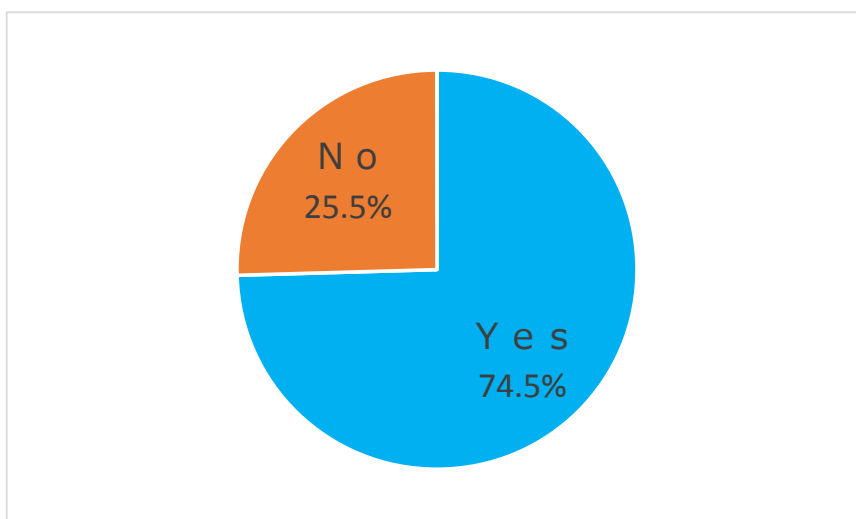
選択肢	回答	割合 (%)
Yes	25	45.5%
No	30	54.5%
合計	55	100.0%

14. ガイドライン策定に際して、ガイドライン作成の専門家（臨床疫学、臨床統計、EBM 精通者など）の協力を得ていますか。



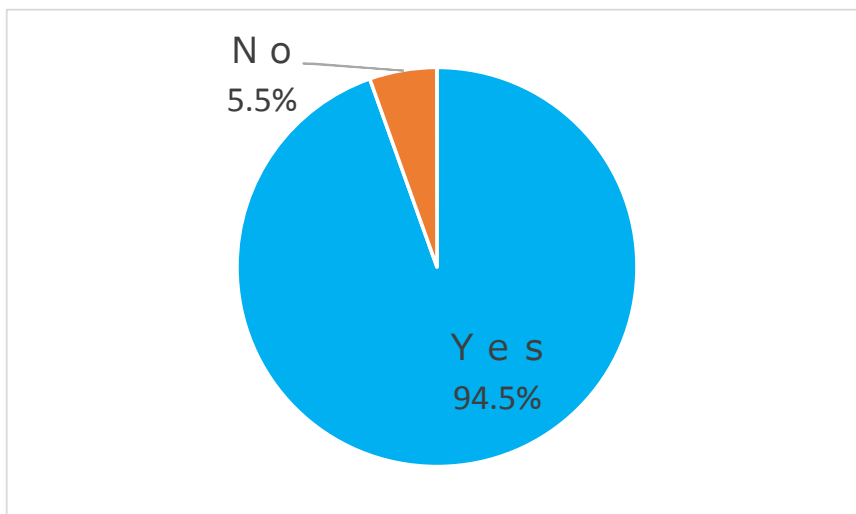
選択肢	回答	割合 (%)
Yes	35	63.6%
No	20	36.4%
合計	55	100.0%

15. 医療機能評価機構 Minds センター主催のセミナーなどに担当者の参加を勧めていますか。



選択肢	回答	割合 (%)
Y e s	41	74.5%
N o	14	25.5%
合計	55	100.0%

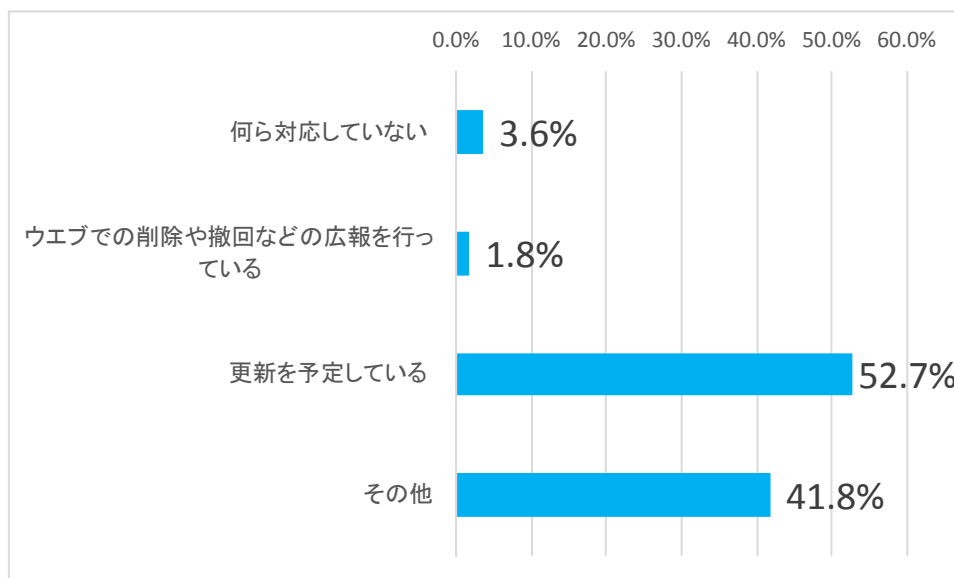
16. ガイドライン策定のための支援、外部評価などの仕組みがあれば、利用したいと思いますか。



選択肢	回答	割合 (%)
Y e s	52	94.5%
N o	3	5.5%
合計	55	100.0%

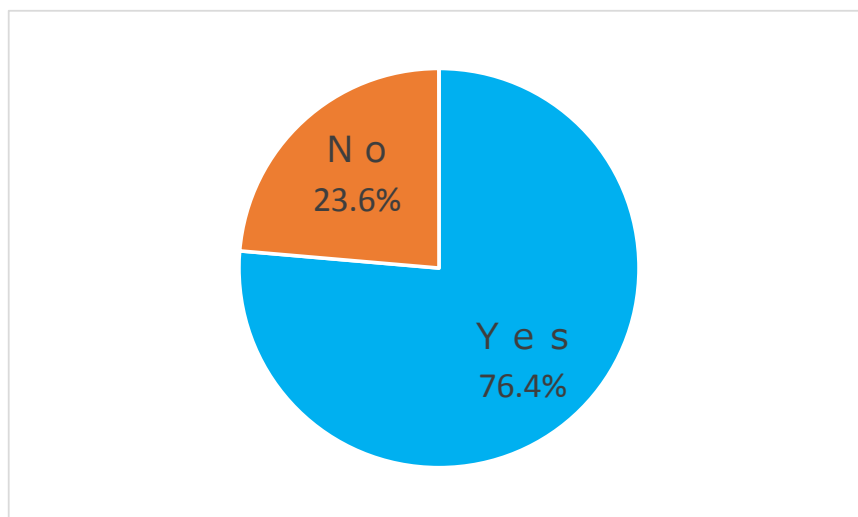


17. 以前に公表されたガイドラインについて、過去5年以内に更新されていない場合、どのように対応されていますか。



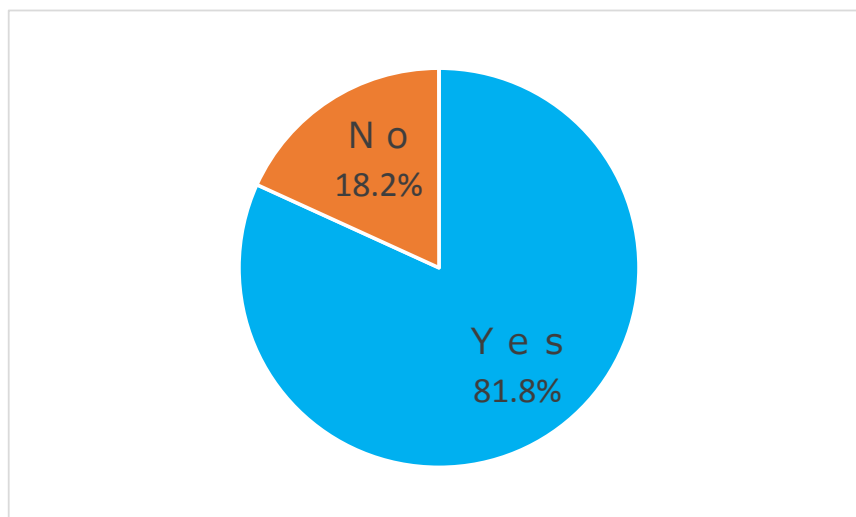
選択肢	回答	割合 (%)
何ら対応していない	2	3.6%
ウェブでの削除や撤回などの広報を行っている	1	1.8%
更新を予定している	29	52.7%
その他	23	41.8%
合計	55	100.0%

18. ガイドライン策定参加者の利益相反 (COI) 状態は、ガイドラインの中に記載されていますか。



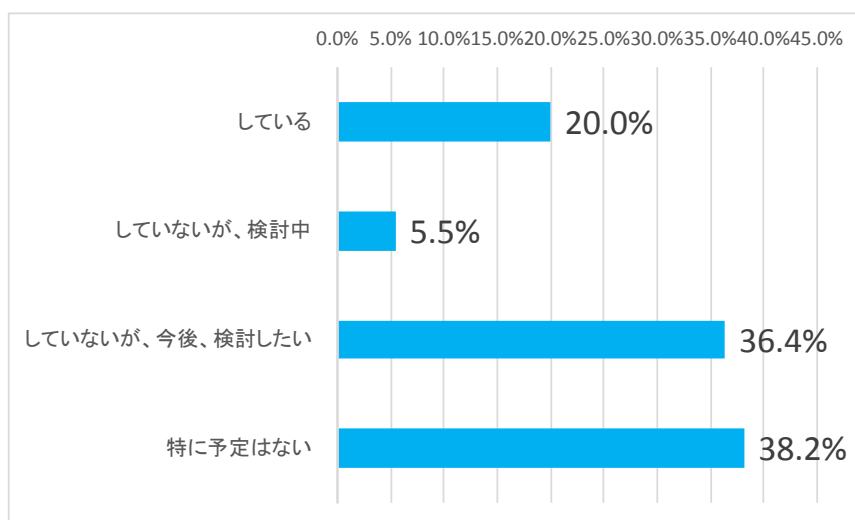
選択肢	回答	割合 (%)
Y e s	42	76.4%
N o	13	23.6%
合計	55	100.0%

19. 日本医学会診療ガイドライン策定参加資格基準ガイダンス（2017年3月）が公表され、参加者のCOI開示様式を提示していますが、ガイドライン策定或いは更新時に利用されますか。



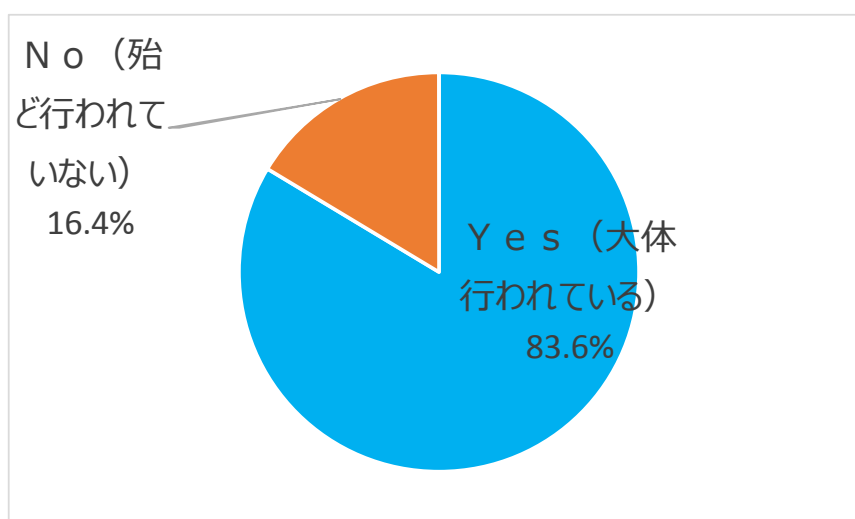
選択肢	回答	割合 (%)
Y e s	45	81.8%
N o	10	18.2%
合計	55	100.0%

2 1. 患者（家族含む）を対象としたガイドラインを作成されていますか。



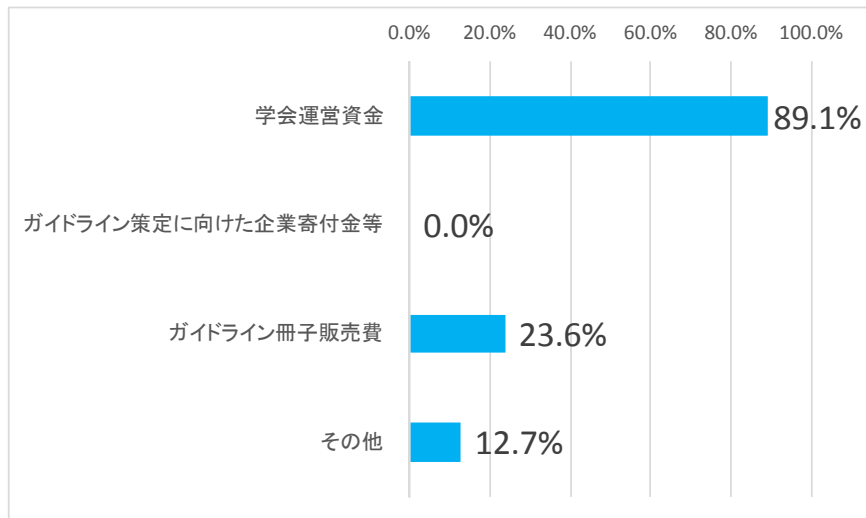
選択肢	回答	割合 (%)
している	11	20.0%
していないが、検討中	3	5.5%
していないが、今後、検討したい	20	36.4%
特に予定はない	21	38.2%
合計	55	100.0%

2 2. 定例の学術総会で、診療ガイドラインに関するセッション（講演、シンポジウム、パネルディスカッションなど）を企画されていますか。



選択肢	回答	割合 (%)
Yes (大体行われている)	46	83.6%
No (殆ど行われていない)	9	16.4%
合計	55	100.0%

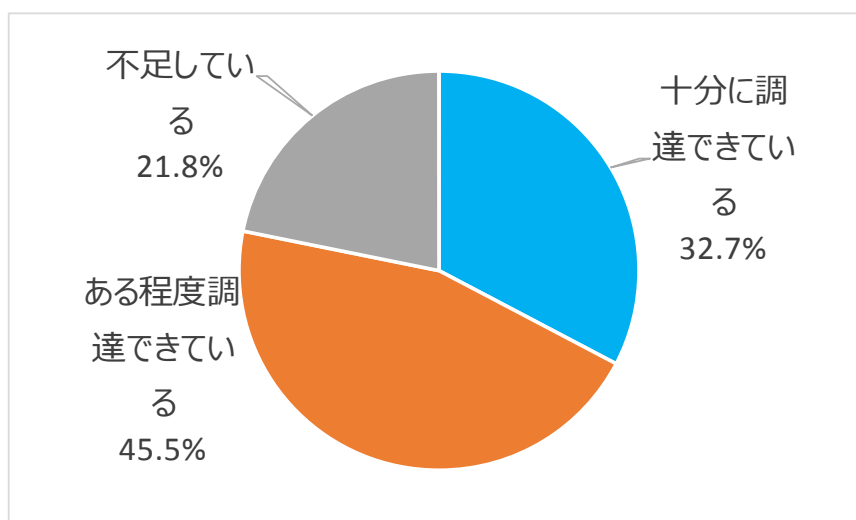
23. ガイドライン策定事業にかかる資金はどのように調達されていますか。(複数回答可)



選択肢	回答	割合 (%)
学会運営資金	49	89.1%
ガイドライン策定に向けた企業寄付金等	0	0.0%
ガイドライン冊子販売費	13	23.6%
その他	7	12.7%
合計	69	125.5%

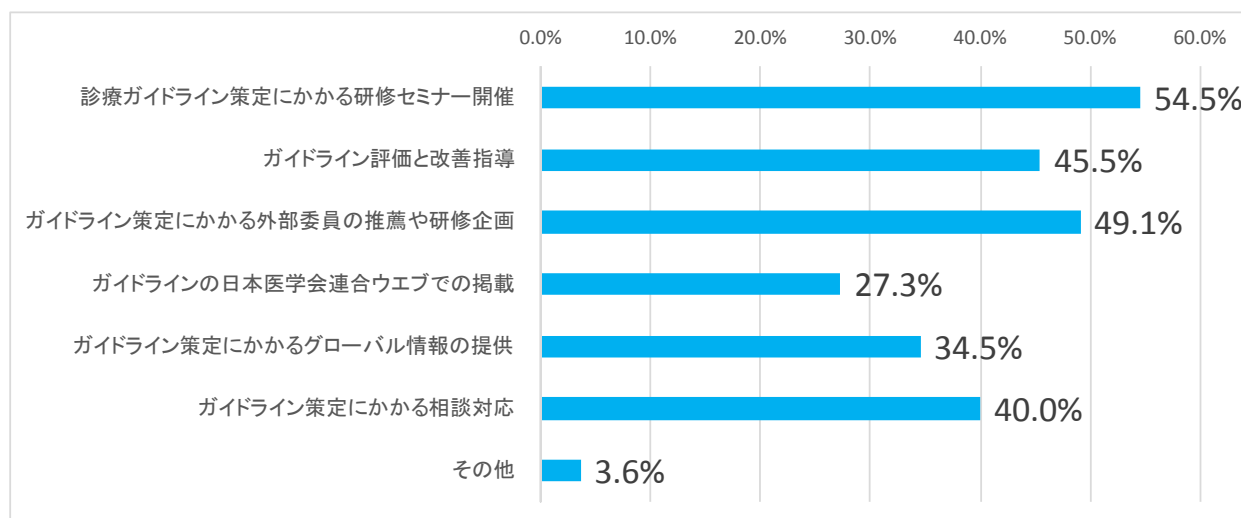
※割合の母数 (N) =55

24. ガイドライン策定に必要な資金調達度について教えてください。



選択肢	回答	割合 (%)
十分に調達できている	18	32.7%
ある程度調達できている	25	45.5%
不足している	12	21.8%
合計	55	100.0%

25. 日本医学会連合診療ガイドライン検討委員会に要望などがあれば、教えてください。(複数回答可)



選択肢	回答	割合 (%)
診療ガイドライン策定にかかる研修セミナー開催	30	54.5%
ガイドライン評価と改善指導	25	45.5%
ガイドライン策定にかかる外部委員の推薦や研修企画	27	49.1%
ガイドラインの日本医学会連合ウェブでの掲載	15	27.3%
ガイドライン策定にかかるグローバル情報の提供	19	34.5%
ガイドライン策定にかかる相談対応	22	40.0%
その他	2	3.6%
合計	140	254.5%

※割合の母数 (N) =55

以上